テクマトリックスRedmineクラウドサービス セキュリティチェックシート（Ver. 202610-1）
経済産業省 クラウドサービスレベルのチェックリスト版

本書はテクマトリックスRedmineクラウドサービスにおけるサービスの概要やセキュリティ施策について記載したものです。

経済産業省が公開したクラウドサービスの契約における事前の確認事項を示したチェックリストの内容を元に作成されています。
- https://warp.da.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/8658576/www.meti.go.jp/press/20100816001/20100816001-4.pdf

本書が参照している他の文書：
- 利用規約、サービス仕様、保守サービスガイドは以下からご参照ください。
  - o https://www.techmatrix.co.jp/secure/quality/lychee/support/cloud/cloud_terms_of_service.html

#	種別	サービスレベル項目例	規定内容	測定単位	回答・実施内容
アプリケーション運用					
1	可用性	サービス時間	サービスを提供する時間帯（設備やネットワーク等の点検／保守のための計画停止時間の記述を含む）	時間帯	24時間365日（計画停止／定期保守を除く） 参照：[テクマトリックスRedmineクラウドサービス利用規約] - 第 6 条（利用可能時間）
2		計画停止予定通知	定期的な保守停止に関する事前連絡確認（事前通知のタイミング／方法の記述を含む）	有無	■有 [事前通知] ・メンテナンス実施日の1週間以上前に利用者に対し予定をメールで通知 ・Lychee Redmine ユーザーサポートにて公開 (https://www.techmatrix.co.jp/secure/quality/lychee/support/cloud/cloud_maintenance.html) [実施内容] ・サーバーマシンのOSやミドルウェアのアップデート、サーバーの構成変更、RedmineやLychee Redmineのバージョンアップ 参照：[テクマトリックスRedmineクラウドサービス仕様書] - 5-9. メンテナンス
3		プログラムや、システム環境の各種設定データの預託等の措置の有無	サービス提供を終了する場合の事前連絡確認（事前通知のタイミング／方法の記述を含む）	有無	■有 60日前までにユーザー登録者宛に電子メールにて通知 参照：[テクマトリックスRedmineクラウドサービス利用規約] - 第 22 条（契約者および利用者への通知）
4		突然のサービス提供停止に対する対処	プログラムや、システム環境の各種設定データの預託等の措置の有無	有無	■無
5		サービス稼働率	サービスを利用できる確率（（計画サービス時間－停止時間）÷計画サービス時間）	稼働率	目標値：99.61% ※計画メンテナンスを除く 実績：99.96%（2022年7月28日～2026年9月30日まで） 参照：[テクマトリックスRedmineクラウドサービス仕様書] - 5-10. 運用環境のサービス稼働率
6		ディザスタリカバリ	災害発生時のシステム復旧／サポート体制	有無	■有 遠隔地のデータセンタにバックアップデータを保存
7		重大障害時の代替手段	早期復旧が不可能な場合の代替措置	有無	■有 下記のバックアップデータの提供が可能 ・データベースのバックアップデータ ・ストレージ（Redmine上に添付されたファイル）のバックアップデータ
8		代替措置で提供するデータ形式	代替措置で提供されるデータ形式の定義を記述	有無 （ファイル形式）	有無 （ファイル形式）
9		アップグレード方針	バージョンアップ／変更管理／パッチ管理の方針	有無	■有 【バージョンアップ（アプリケーション）】 [Redmine] ・必要に応じてバージョンアップを実施 [Lycheeプラグイン] ・月次の定期メンテナンス実施日にバージョンアップを実施 [OSSプラグイン] ・必要に応じてバージョンアップを実施 【パッチ管理（脆弱性への対応）】 ・必要に応じて都度パッチ適用を実施 参照：[テクマトリックスRedmineクラウドサービス仕様書] - 5-7. ソフトウェアのバージョンアップ
10	信頼性	平均復旧時間（MTTR）	障害発生から修理完了までの平均時間（修理時間の和÷故障回数）	時間	6.5時間 ※2026年10月現在
11		目標復旧時間（RTO）	障害発生後のサービス提供の再開に関して設定された目標時間	時間	設定していない
12		障害発生件数	1年間に発生した障害件数／1年間に発生した対応に長時間（1日以上）要した障害件数	回	0回/0回 ※2026年10月現在
13		システム監視基準	システム監視基準（監視内容／監視・通知基準）の設定に基づく監視	有無	■有 本サービスの安定稼働を目的として、監視システムによる24時間365日のサーバー監視（無人監視）を実施 サーバーの監視対象は、以下の通りである ・弊社指定のIaaS事業者の死活監視 ・サーバーのパフォーマンス監視（CPU、メモリ、ネットワークIO、ディスクIOなど） ・URL/ポート監視 参照：[テクマトリックスRedmineクラウドサービス仕様書] - 5-11. サーバー監視・運用、障害発生時の対応
14		障害通知プロセス	障害発生時の連絡プロセス（通知先／方法／経路）	有無	■有 ユーザー登録者宛に電子メールにて通知 参照：[テクマトリックスRedmineクラウドサービス仕様書] - 5-11. サーバー監視・運用、障害発生時の対応 [テクマトリックスRedmineクラウドサービス利用規約] - 第 22 条（契約者および利用者への通知）

Copyright © 2026 TechMatrix Corporation. All rights reserved.

15		障害通知時間	異常検出後に指定された連絡先に通知するまでの時間	時間	サポート営業時間(平日10時～17時)においては原則3時間以内に状況と復旧予定時刻を連絡 サポート営業時間外は、定めておらずベストエフォート 参照:[テクマトリックスRedmineクラウドサービス仕様書] - 5-11. サーバー監視・運用、障害発生時の対応
16		障害監視間隔	障害インシデントを収集／集計する時間間隔	時間(分)	原則1分間隔
17		サービス提供状況の報告方法／間隔	サービス提供状況を報告する方法／時間間隔	時間	障害が発生した際は、Lychee Redmine ユーザーサポートにて障害内容を適宜公開
18		ログの取得	利用者に提供可能なログの種類(アクセスログ、操作ログ、エラーログ等)	有無	■無 参照:[テクマトリックスRedmineクラウドサービス仕様書] - 4-5-5. ログの提供における制限
19	性能	応答時間	処理の応答時間	時間(秒)	定めていない
20		遅延	処理の応答時間の遅延継続時間	時間(分)	定めていない
21		バッチ処理時間	バッチ処理(一括処理)の応答時間	時間(分)	定めていない
22	拡張性	カスタマイズ性	カスタマイズ(変更)が可能な事項／範囲／仕様等の条件とカスタマイズに必要な情報	有無	■有 利用者による特定の画面表示の変更、任意の外部ツールとの連携機能を提供 オプション契約により、任意のRedmineプラグインが利用可能 参照:[テクマトリックスRedmineクラウドサービス仕様書] - 5-3-1. 任意プラグイン導入
23		外部接続性	既存システムや他のクラウド・コンピューティング・サービス等の外部のシステムとの接続仕様(API、開発言語等)	有無	■有 REST API(Redmineの仕様に準ずる)
24		同時接続利用者数	オンラインの利用者が同時に接続してサービスを利用可能なユーザ数	有無 (制約条件)	■有 契約ユーザー数
25		提供リソースの上限	ディスク容量の上限／ページビューの上限	処理能力	[ディスク容量] ・200GB(追加可能) [リクエスト] ・同一の接続元IPからのリクエストは5分間1500リクエストまで 参照:[テクマトリックスRedmineクラウドサービス仕様書] - 4-5-6. リクエスト数の制限
26		サービス提供時間帯(障害対応)	障害対応時の問合せ受付業務を実施する時間帯	時間帯	対応時間:平日10時～17時(メール) 土日祝および弊社指定休業日を除く 参照:[テクマトリックスRedmineクラウドサービス仕様書] - 7. サポート [テクマトリックスRedmineクラウドサービス保守サービスガイド] - テクニカルサポートセンターの営業時間
27		サービス提供時間帯(一般問合せ)	一般問合せ時の問合せ受付業務を実施する時間帯	時間帯	対応時間:平日10時～17時(メール) 土日祝および弊社指定休業日を除く 参照:[テクマトリックスRedmineクラウドサービス仕様書] - 7. サポート [テクマトリックスRedmineクラウドサービス保守サービスガイド] - テクニカルサポートセンターの営業時間
データ管理					
28		バックアップの方法	バックアップ内容(回数、復旧方法など)、データ保管場所／形式、利用者のデータへのアクセス権など、利用者に所有権のあるデータの取扱方法	有無/内容	■有 本サービスのバックアップポリシーは下記の通り [データベース] ・頻度:毎日1回 ・時間帯:午前2時～5時 (日本時間) ・世代管理:7世代 ・形式:スナップショット [ストレージ (添付ファイル)] ・頻度:毎日1回 ・時間帯:午前2時～5時 (日本時間) ・世代管理:7世代 ・形式:スナップショット 参照:[テクマトリックスRedmineクラウドサービス仕様書] - 5-8. バックアップ
29		バックアップデータを取得するタイミング(RPO)	バックアップデータをとり、データを保証する時点	時間	RPO:1日
30		バックアップデータの保存期間	データをバックアップした媒体を保管する期限	時間	7日間 参照:[テクマトリックスRedmineクラウドサービス仕様書] - 5-8. バックアップ
31		データ消去の要件	サービス解約後の、データ消去の実施有無／タイミング、保管媒体の破棄の実施有無／タイミング、およびデータ移行など、利用者に所有権のあるデータの消去方法	有無	■有 解約後30日以内にバックアップデータも含め全データを消去 有償にて、個別にバックアップデータの提供が可能 参照:[テクマトリックスRedmineクラウドサービス仕様書] - 6-1. 解約時のデータ提供
32		バックアップ世代数	保証する世代数	世代数	7世代 参照:[テクマトリックスRedmineクラウドサービス仕様書] - 5-8. バックアップ
33		データ保護のための暗号化要件	データを保護するにあたり、暗号化要件の有無	有無	■有 暗号化を実施
34		マルチテナントストレージにおけるキー管理要件	マルチテナントストレージのキー管理要件の有無、内容	有無/内容	■有 ストレージの暗号化キーはAWSによって管理されている データベースは論理的に分離
35		データ漏えい・破壊時の補償／保険	データ漏えい・破壊時の補償／保険の有無	有無	■無

Copyright © 2026 TechMatrix Corporation. All rights reserved.

36		解約時のデータポータビリティ	解約時、元データが完全な形で迅速に返却される、もしくは責任を持ってデータを消去する体制を整えており、外部への漏えいの懸念のない状態が構築できていること	有無/内容	■有 解約後30日以内にバックアップデータも含め全データを消去 有償にて、個別にバックアップデータの提供が可能 サービス提供側からのデータの提供や返却は行っていない 参照:[テクマトリックスRedmineクラウドサービス仕様書] - 6-1. 解約時のデータ提供
37		預託データの整合性検証作業	データの整合性を検証する手法が実装され、検証報告の確認作業が行われていること	有無	■無
38		入力データ形式の制限機能	入力データ形式の制限機能の有無	有無	■有 Redmineの仕様に準ずる
セキュリティ					
39		公的認証取得の要件	JIPDECやJQA等で認定している情報処理管理に関する公的認証(ISMS、プライバシーマーク等)が取得されていること	有無	■有 ISO/IEC 27001:2022(JIS Q 27001:2023) 登録証番号:JQA-IM2102 有効期限:2027/11/28
40		アプリケーションに関する第三者評価	不正な侵入、操作、データ取得等への対策について、第三者の客観的な評価を得ていること	有無/実施状況	■有 Redmineは第三者評価を実施していない Lychee Redmineは開発元である株式会社アジャイルウェアが年1回、第三者によるアプリケーションの脆弱性診断を実施
41		情報取扱い環境	提供者側でのデータ取扱環境が適切に確保されていること	有無	■有 ・AWSへのログインはMFA認証を強制 ・AWSのユーザーアカウントは職責に応じて権限を設定
42		通信の暗号化レベル	システムとやりとりされる通信の暗号化強度	有無	■有 Redmineクラウドサービスへのアクセスは TLS(1.2、1.3のみ)を用いたHTTPS通信で暗号化 参照:[テクマトリックスRedmineクラウドサービス仕様書] - 4-1. 利用可能な回線
43		会計監査報告書における情報セキュリティ関連事項の確認	会計監査報告書における情報セキュリティ関連事項の監査時に、担当者へ以下の資料を提供する旨 「最新のSAS70Type2監査報告書」「最新の18号監査報告書」	有無	■無
44		マルチテナント下でのセキュリティ対策	異なる利用企業間の情報隔離、障害等の影響の局所化	有無	■有 利用者ごとに論理的に環境を分離
45		情報取扱者の制限	利用者のデータにアクセスできる利用者が限定されていること 利用者組織にて規定しているアクセス制限と同様な制約が実現できていること	有無/設定状況	■有 利用者ごとに論理的に環境の分離を行い、他の利用者からデータが参照されないよう適切に管理している 利用者組織内では、Redmineが提供するロールや権限設定を活用することで、データへのアクセス制限が可能
46		セキュリティインシデント発生時のトレーサビリティ	IDの付与単位、IDをログ検索に利用できるか、ログの保存期間は適切な期間が確保されており、利用者の必要に応じて、受容可能に期間内に提供されるか	設定状況	Redmine上のユーザーには、1ユーザーごとに1つのIDが払い出される IDはユーザーごとに一意であり、ログ検索に利用可能 ログの保存期間は365日間 ※利用者へのログの提供は行っていない 参照:[テクマトリックスRedmineクラウドサービス利用規約] - 第12条(サブドメイン名、ログイン名(メールアドレス)およびパスワードの管理) [テクマトリックスRedmineクラウドサービス仕様書] - 4-5-5. ログの提供における制限
47		ウイルススキャン	ウイルススキャンの頻度	頻度	毎日
48		二次記憶媒体の安全性対策	バックアップメディア等では、常に暗号化した状態で保管していること、廃棄の際にはデータの完全な抹消を実施し、また検証していること、USBポートを無効化しデータの吸い出しの制限等の対策を講じていること	有無	■無 AWSを利用しており、詳細については非公表なため特定不可
49		データの外部保存方針	データ保存地の各種法制度の下におけるデータ取扱い及び利用に関する制約条件を把握しているか	把握状況	[データ保存地] ・AWS東京リージョン ・AWS大阪リージョン [データ取扱い及び利用に関する制約条件] 把握している 参照:[テクマトリックスRedmineクラウドサービス仕様書] - 4. サービス利用条件および制約

Copyright © 2026 TechMatrix Corporation. All rights reserved.